

# うぽーる図書室だよい

## ★おすすめの本(6月1日現在)

刊年	内容	タイトル・著者名	出版社	分類
2015	★	空人－死者との約束－／清宮 零	文芸社	913.6
2015	★	闇から届く命／藤岡 陽子	実業之日本社	913.6
2015	★	レオナルドの扉／真保 裕一	角川書店	913.6
2015	★	有頂天家族 2－二代目の帰朝－／森見 登美彦	幻冬舎	913.6
2015	★	みつばの郵便屋さん 2／小野寺 史宜	ポプラ社	913.6
2015	★	EPITAPH東京／恩田 陸	朝日新聞出版	913.6
2015		1981年のスワンソング／五十嵐 貴久	幻冬舎	913.6
2015		桜の下で待っている／瀬尾 まる	実業之日本社	913.6
2015		珈琲店タレーランの事件簿 4／岡崎 琢磨	宝島社	913.6
2015		偶人館の殺人／高橋 克彦	PHP文庫	913.6
2015		帰郷 三世代警察医物語／新津 きよみ	光文社	913.6
2015		複合捜査／堂場 瞬一	集英社	913.6
2015		光る女／鳴海 丈	光文社	913.6
2015		大人の説教／山本 一力	文芸春秋	914.6

\* が付いている話題の本の内容については、下記に記載しています。

913 空人－死者との約束－／清宮 零

私は死ない 最後の約束を果たすまで。太平洋戦争末期、特攻隊に選ばれながら生き残った主人公・橋本勝雄は、自分の代わりに出撃した先輩・阿倍敏夫との「約束」を守らなかった罪の意識にさいなまれて生きてきた。80代半ばになつた橋本は、癌に侵され、余命半年の告知を受ける。戦争が落とす「影」を背負って生きる人々を描いた映画「空人」の原作。

913 闇から届く命／藤岡 陽子

都内の産婦人科に勤める有田美歩は、助産婦になって六年目。勤務先にはやや問題があるものの、有能な先輩や同僚に恵まれ、充実した日々を送る。ある日、新生児から、一人の男児が消え…。使命感に燃えるじ助産師たちがうまれくる命のために奔走する！

913 レオナルドの扉／真保 裕一

そのノートを手に入れた者は、神にも悪魔にもなれる。イタリアに生まれた若き時計職人ジャンは、ある設計図が記された秘密のノートを巡り、フランス軍の追手に狙われることになる。レオナルド・ダ・ヴィンチが遺したノートを狙うフランス軍との攻防の行方は！？

913 有頂天家族 2－二代目の帰朝－／森見 登美彦

阿呆の道よりほかに、我を生かす道なし。待ちに待った毛玉物語、再び。愛おしさとせつなさで落涙必至の感動巨編。

913 みつばの郵便屋さん／小野寺 史宜

みつばの郵便局の配達員・平本秋宏は、ある日、配達先のマンションで不思議な女の子と出会う。不登校の少女とのやりとりが温かい「シバザキミゾレ」、転校した教え子との約束を描いた「先生が待つ手紙」など4話を収録。季節を駆け抜ける郵便屋さんがはこぶ、小さな奇蹟の物語、第2弾！

913 EPITAPH東京／恩田 陸

東日本大震災を経て、東京五輪へ。少しずつ変貌していく「東京」。その東京を舞台にした戯曲「エピタフ東京」を書きあぐねている”筆者”は、ある日、自らを吸血鬼だと名乗る謎の人物・吉屋と出会う。吉屋は、筆者に「東京の秘密を探るためのポイントは、死者です」と囁きかけるのだが…。東京にふさわしい墓碑銘とは何か。